



# Weekly Report

国際ロータリークラブ会長テーマ  
RI会長 ジョン・F・ジャーム  
真岡ロータリークラブ会長テーマ  
会長 宇賀神 裕一

人類に奉仕するロータリー  
絆を育もう



国際ロータリー第2550地区  
真岡ロータリークラブ

- 司会 SAA 見目 良一 君
- 点鐘 会長 宇賀神裕一 君
- ロータリーソング 四つのテスト

■会長挨拶 会長 宇賀神 裕一 君

皆様。こんにちは。

本日の卓話は、青木 圭太 会員による職業奉仕委員会の『職業出前講座』の、概要報告の内部卓話です。どうぞ宜しくお願い致します。



さて、My ROTARY の中に「ロータリーって何ですか？」こう尋ねられたら、あなたはどうか答えますか、との資料がありましたので紹介させていただきます。こう尋ねられた時に、この質問に、わかり易く、シンプルに答えるためのヒントとなるのが、ロータリーの3つのエッセンス(リーダーのネットワーク、アイデアを広げる、行動する)だそうです。質問へのシンプルな答えを出すことは、「ロータリー活性化」の取り組みの大切な一部です。ロータリーのエッセンスを効果的に伝えることで、ロータリーへの理解が深まり、参加したいという気持ちも高まるでしょう。よく知られている団体や企業は常に、シンプルなコンセプトを土台として魅力あるメッセージやストーリーを発信しています。ロータリーのストーリーを力

強く伝えるための土台となるのが3つのエッセンスです。

「リーダーのネットワーク」

メッセージの例

- ロータリークラブでは、地域社会のリーダーが集まり、地元地域が抱える問題やニーズに取り組んでいます。

「アイデアを広げる」

メッセージの例

- ロータリーでは、クラブのミーティング、大会、ボランティア活動、親睦イベントなど大勢の仲間との交流を通じて、様々な考え方を学び、それぞれが自分の知識や経験を生かして、ボランティア活動や支援活動を行っています。

「行動する」

メッセージの例

- ロータリーでは、各クラブが主体性をもって奉仕活動に取り組み、世界中の地域社会に少しずつ喧嘩をもたらしています。
- 地元でのボランティア活動から、発展途上国での支援活動まで、ロータリークラブは、世界中の地域社会に持続可能な変化をもたらすために活動しています。

ロータリーの価値観

- 生涯にわたる友情をはぐくむ
- 約束を守り抜く

## MU会場案内

### 月曜日

宇都宮90 東武ホテルグランデ  
小山中央 思 水 荘

### 火曜日

真岡西 フォーシーズン静風  
宇都宮 東武ホテルグランデ  
宇都宮東 ホテルニューイタヤ

### 水曜日

益子 益子カントリー  
しもつけ 石橋商工会館

### 木曜日

宇都宮西 東武ホテルグランデ  
宇都宮北 宇都宮グランドホテル

### 金曜日

小山東 ヴィラ・テ・マリアージュ小山

会長 宇賀神 裕一 幹事 市村 忠男 会報委員 石塚 龍夫 平石 典嗣 青木 圭太 馬場 照夫 宗像 拓

事務局 〒321-4305 栃木県真岡市荒町1203(真岡商工会館内) URL:http://rc-moka.jp/  
TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510 e-mail:rc-moka@i-berry.ne.jp

- ・ 多様な考え方を取り入れる
- ・ リーダーシップと職業の専門知識を生かして地域の課題に取り組む

中々難しいものです。

以上、会長挨拶とさせていただきます。

### ■第40回米山功労表彰 個人表彰



#### ■第六回米山功労者

篠原 泉 君

本日、このような第六回米山功労者を受賞できまして、これはロータリーの皆さんの友情が作ってくれたものと、深く感謝を申し上げます。いつまでもロータリーにはとも思いますが、一つ皆さんのお引き回しを今まで以上に、よろしく願い申し上げます。



#### ■委員会報告

親睦委員会 大越 正和 君

第4グループのゴルフのご案内です。3月10日鬼怒公園ゴルフ場にて行います。9時20分スタートでございます。



当クラブが2年後に60周年を迎えます。ガバナー補佐を輩出することになります。これにあたり20名5組位のご協力をお願いしたいと思いますので、宜しくお願い致します。また、詳しい内容は後日連絡致します。

#### ■スマイルボックス報告

岡本 佳男 君

宇賀神 裕一君 寒い日が続きます。皆様、ご自愛ください。青木君、 本日は宜しくお願いします。

市村 忠男 君 『職業出前講座』の概要報告をさせて頂きます。職業奉仕事業として実施することになります。ご協力お願いします。

日毎、寒さが厳しくなっております。体調にご留意下さい。

金子 正男 君 青木君、卓話よろしく願い致します。

岡本 俊夫 君 青木君、本日はご苦労さまです。JC 専務理事、頑張ってください。子作りはしばらく中止ですね。

久保 康夫 君 青木君、卓話お疲れ様です。うちの機械も良い物を早く作ってください。お願いします。

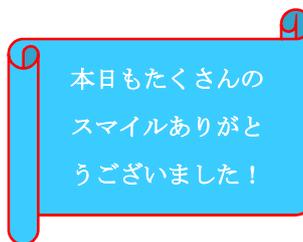
齊藤 敏彦 君 青木君、卓話御苦労様です。勉強します。青木製作所の加工機は順調に動いています。5年たちますが、故障0です。

見目 良一 君 青木圭太会員、卓話御苦労様です。頑張ってください。

平石 典嗣 君 一番寒い季節となりました。皆様、お体大切にお過ごし下さい。

#### ■1月26日までのスマイルボックス

前回までのスマイル繰越金	1,509,000
会員	18,000
ビジター	0
本日のスマイル合計	18,000
スマイル今期累計	1,527,000
前回までの米山繰越金	29,263
米山	0
米山今期累計	29,263
合計金額	1,556,263



#### ■職業奉仕委員会

三澤 幸光 君

奉仕プロジェクトの三澤です。いよいよ真岡ロータリーのまさに職業奉仕と言いますか、我々の仕事を通して学校等の生徒達へ話をする事によって、子供たちの夢、やる気といったもの、また社会性として視野を広げることにお役に立つような機会を作ろうとしています。それについて今日は、既にこういった講座を経験している青木会員の方から、その経験を通して皆さんにお話を頂けるとお思います。いよいよ我々の職業奉仕が実践の中に入りつつありますので、皆さんにも講演の依頼等お願いすることもございますので、その時はぜひご協力のほどよろしくお願い致します。

#### ■卓話

青木 圭太 君

皆さま、こんにちは。『職業出前講座』の概要報告ということで、私は4回に亘る職業奉仕委員会に参加させて頂いて、いろいろ勉強させてもらいながら一緒に決めさせて頂きましたので、その報告と、真岡青年会議所で6年前から

やっている一部の例を参考に報告させていただきます。ロータリーらしい『職業出前講座』をどのように作っていけるのか、今後皆さんで考える機会に致しますので、御清聴よろしく申し上げます。

まず職業出前講座の事業要項ということで、事業実施に至る背景を委員会で検討させて頂いたので読みます。将来に具体的な夢を持たない子供達が増えている昨今、次代を担う子供達に対し地域の様々な仕事を知ってもらい、興味を持ってもらうことが重要であると考えます。そこで職業奉仕として4つのテストに照し合せながら、我々の仕事を通した地域の教育を行うすべを、模索して参りたいということ为背景に上げさせて頂きました。

次に事業の対外対象者ですが、来月の末に亀山小学校から依頼が来ているのですが、これは別途対応いたしますが、メインの対象者は、真岡市内の中学2年生です。中学2年生に限定したのは、ちょうど様々な職業体験を学校で行う時期ですし、その前に意識付けとして我々が講演をして、こういう職業もあるんだとか、働くというのはこういうことなんだと知っていただく機会を設けたいと思ひ、真岡市内の中学2年生とさせて頂きました。対内対象者は、委員会でやるのではなくロータリーメンバー皆さんです。選ばれた方も委員会メンバーでないからと言うのではなく、全員が職業奉仕という形でやって行きたいと思ひますので、対象者をメンバー全員とさせて頂きました。

次に目的を立てさせて頂きました。対内的な目的は、職業奉仕という言葉の意味の理解と共に、行動として定着させるということで、ロータリーの友1月号の職業奉仕について読んで、そこにあった言葉の意味を含めながら行動としてどう定着させるのか、を目的とすれば見えてくるものもあるのではないかと決めてました。対外的な目的としては、「中学生等を対象に労働することの意義を考える機会を提供し、多様な職業があることを紹介し、将来1人1人が各自に合った職業を選択できるよう、支援すること」を目的とさせて頂きました。どうしても中学校の職業体験というのは安全な限られた職場にしか行けないカリキュラムになっています。しかし、実際の働く場所という物を中学生に知ってもらい、職業ごとに働く意義や意味を伝えながら、その子の能力に合った興味を持つようなプレゼンを提供して行けたらと思ひ、対外的な目的とさせて頂きました。ここまでの、委員会内での話でした。これが今後真岡ロータリーとしてやって行く職業出前講座としての全容になります。

ここから、真岡青年会議所で、昨年入会した平石君という若い子が作った、マイチャレンジのお仕事出前事業をパワーポイントで説明致します。こちらは真岡西中学校で昨年5月17日に行われたお仕事出前事業で、2クラスを集めて生徒の前で説明したものです。まず自己紹介と今日の話は4段構成でできていることを説明し、2番目に仕事って何故するのかというテーマで投げかけを行っています。そして仕事で大切な事をまとめて、最後にみんなに伝えたい事という構成になっています。

まず、自己紹介の中で真岡青年会議所の活動内容を紹介しています。真岡ロータリークラブでも、活動内容を紹介すればロータリーの紹介にもなり、宣伝にもなり良いかなと思ひます。こちら3つまでが真岡青年会議所の紹介です。そしてここが自己紹介として、ここでは家族写真まで出して自分のことを話す形で、後に何故働くのかという部分に話が繋がっていくのですが、平石君は平石工業という水道工事の会社で働いています。「水道管や下水道の工事をやっている建設会社です。」という説明をしています。「浄化槽を知っていますか。」と難しい言葉を使った時は質問形式で生徒に質問しながら、プレゼンの方は1時間の授業枠で行います。そして、「それを維持管理するメンテナンスの仕事ですよ。」と説明しました。仕事と直接関係ないのですが、仕事に興味を持ってもらうために水の大切さを通して、水道の会社であるとわかり易く説明をしています。その中で、地球上の全ての水を東京ドームに例え、「これだけの中で人が利用しやすい水はたったこれだけしかないんだよ。それを守るのが私の仕事です。」と説明しています。ここは中学生にわかり易いように、どうやったら水道をひねるだけで水が出るのか、排水の流れであったり放流だったりなど図にして説明します。実際、こういった自分の仕事が無くなると汚染が起きてしまう、と説明をしています。

続いて、どういう風に仕事をするのか深く話しますと、水道管工事は覆われて見えなかつたりしますが、中学生に見せ、「ショベルカーで穴を掘って管を並べていきます。この管は鉄で出来ていて重いのでクレーンを使って並べます。そして家の近くまで来たパイプから蛇口まで繋ぐのが私の仕事です。」と説明をします。次に、浄化槽の必要性を説明をし、「こんな風に浄化槽を使ってみんなの家が水を使えるんだよ。だから私は誇りを持って仕事をしているんだ。」という話をしています。ここまでの仕事の説明になります。

次に仕事って何故するのかという部分で、この辺から必ず生徒と向き合っって質問形式にしています。「大人になつ

